



- ◆年頭にあって
- ◆まこも焼酎完成 津幡町に贈る



「ほくの里」

支店フリーダイヤル

内 灘 支 店 ☎ 0120-968-971
津 幡 支 店 ☎ 0120-968-972
津幡東支店 ☎ 0120-968-973
宇ノ気支店 ☎ 0120-968-974
高 松 支 店 ☎ 0120-968-975

「みんなのよい食プロジェクト」を推進しています。



発行/石川かほく農業協同組合
編集/リバノス編集局

石川県河北郡津幡町字清水子329番地
〒929-0326 TEL. 076-288-3331

月刊：毎月10日発行
印刷：宮下印刷株式会社

<http://www.kahoku.is-ja.jp/>



JA石川かほく 検索



年頭にあたって

代表理事組合長 井上 信一

新年あけましておめでとうございます。組合員の皆様には夢と希望に満ちた新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

平素は組合員、利用者の皆様方には当ＪＡ石川かほくにに対し日頃からご理解、ご利用を賜り御礼を申し上げます。

本年も旧年に増してご高配を賜りますようお願い申し上げます。

TPPをめぐる情勢

米国のトランプ次期大統領が、TPP（環太平洋パートナーシップ協定）について、就任初日に離脱する意向を表明しました。

TPPではなく、日本が米国との二国間協定にした場合、米国から厳しい要求を相対で突き付けられることは想像されます。たとえトランプ氏が離脱を撤回したとしても、米国内向きの保護主義が高まる世論に対

し、日本は新たな譲歩を迫られる可能性も出てきます。このようなことから、ＪＡグループでは万全な経営安定対策の確立や、後継者の確保・育成、基盤整備の促進が急務となっています。

ＪＡ改革をめぐる情勢

今回のＪＡ改革では農業所得の増大をはじめ、公認会計士監査の義務付けや信用事業譲渡の促進、員外利用規制の強化と准組合員の事業利用制限の検証など、これまでのＪＡのあり方を今後、大きく変える課題が提起されています。このまま行くと平成三十年頃には、ほとんどのＪＡで当期剰余金が赤字に陥ると推測されます。収益の柱である信用事業がマイナス金利政策によって収益力が低下するなど、事業利益が赤字に陥り、赤字体質が恒常的に続くＪＡが出現することが予想されます。赤字

が続くＪＡでは自然と信用事業を営むといったことができなくなると考えられます。

また、平成三十一年度以降は公認会計士監査の義務付けと監査証明が得られない場合は金融機関としての存続ができず、自動的に信用事業の譲渡へと移行せざるを得なくなつてきます。このＪＡ改革の対応状況が五年後に問われることとなっています。

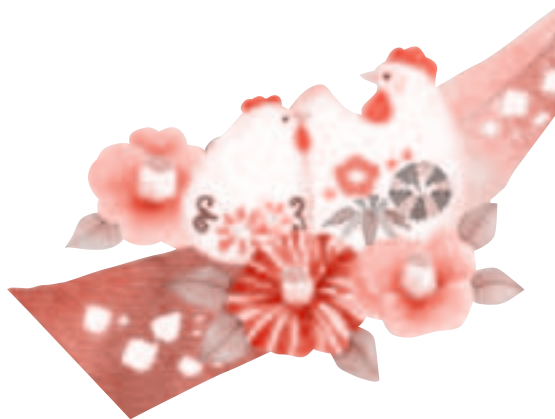
改革によって引き起こされる課題は五点に集約できます。

一点目は、認定農業者もしくは経営の専門家が役員の過半数を占めるという役員構成の見直し、公認会計士監査の監査証明が得られなければ信用事業譲渡になるという法定化された事項への対応

二点目は、農業所得の向上が目的となっている中、生産資材価格、農業融資、耕作放棄地など、批判の象徴

とされている事項についての対応
三点目は、ＪＡ排除という観点から考えると規制強化が考えられ、特に組合員資格に関する規制の強化が想定されます。

四点目は、信用事業譲渡に陥らないためには、総合事業としての安定収益の継続、地域の金融機関としての能力向上と条件整備、取扱高から収益重視への意識改革を伴った事業改革、経済事業の赤字解消など
五点目は、地域・組合員にとつてのＪＡの必要性の向上策・支持が必要です。そのためには利用者満足度向上と利用者ニーズの「見える化」を図り、地域・組合員にとつてのＪＡの必要性を高めていくことが必要です。



J Aグループとしては、自らの改革を断行し、国民、地域住民、組合員から期待のされる組織に生まれ変わろうと運動を展開し、県下J Aグループでは第三十七次J Aグループ石川基本戦略を策定し、邁進していく所存であります。

平成二十八年年度の管内農業概況

稲作におきましては、生育期間を通して天候に恵まれ、順調に刈取りができ、作況指数「二〇四」と近年にない収量でした。また、一等米比率においても全品種平均して九十一・八%と高品質米を確保することができました。

青果物では、スイカなど夏作物は、好天にも恵まれ順調に生育しましたが、夏以降については、台風や長雨、記録的な日照不足など全国的な天候不順で野菜の生産不足により、高値が続いています。管内の状況についても、出荷量は減少したものの取扱高は前年を超える結果となりました。

地域農業振興計画に基づく農業振興の推進

昨年度は地元農産物の六次産業化による商品開発として、かほつくり、いけなら紫の餡を中に入れた「ほく

の里焼」の販売、また乾燥した紋平柿を練り込んだ「紋平柿タルト」、マコモタケと米を使った「まこも焼酎ほくの里」の開発・販売を実施するとともに、らっきょうキムチの試作や米消費拡大の新たな提案として当J Aオリジナルの「里山のこしひかり ほくの里」の販売、カレー用米、すし用米、リゾット用米の試験栽培とペットボトルでの販売を行い、農作物の付加価値化に取り組みしました。

一方では、担い手経営体が支える地域農業の取り組みとして、集落宮農の組織化を進めております。現在法人十五、任意集落宮農組織十九と拡大しています。集落宮農組織のネットワークを通じて、情報・経営ノ



まこも焼酎 ほくの里



紋平柿タルト



ペットボトル米



里山のこしひかり ほくの里

ウハウの相互交流により、集落宮農組織の事業・運営の活性化と水稻をはじめ管内の農業振興及び集落・地域の持続的な発展を図るため、「集

落宮農組織連絡協議会」の発足を進めてまいります。

女性の参画社会の促進

女性参画社会の構築に向けて取り組んできた結果、現在、女性総代百十七名、女性組合員二千四百三名で組合員全体の二十六%（平成二十八年十月末現在）となり、年々、女性の参画が図られております。

また、女性大学スマイルスクールも六期生を迎えるまでになり、卒業生を合わせ一六二名となり活気あふれるJ Aづくりが着実に進むものと考えており、女性の活躍に期待しています。

なにはともあれ、組合員の皆様には今後ともご理解とご協力を賜りますとともに、組合員、並びにご家族の一層のご多幸を記念し、年頭の挨拶といたします。



理事・監事

新年の抱負



謹んで新年の

お喜びを申し上げます

旧年中は組合員・利用者の皆様には格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
本年も相変わらず倍旧のご愛顧の程お願い申し上げます。

……理事……



代表理事専務
種本 博

組合員の農業所得の増大に向け、取り組み中です。特に生産コストの低減のため、組織革新や技術革新に邁進します。皆さんのご協力をお願いします。



常務理事
西川 一郎

農協法改正、農協自主改革など、JAを取り巻く環境が著しく変化する中、JAとして今何をなすべきかが問われる年になります。組合員、地域利用者の皆様からの意見を聞き、必要とされるJAを目指して役職員一丸となって取り組みます。



理事
夷藤 芳夫

組合員に親しまれ信頼されるJA石川かほくを目指すとともに、組合員がもつ要求・要望・悩み等を、JAと共に解決策・改善策を探り、安心して営農が出来るように取り組んで行きたいと思っています。



理事
喜多 宗勝

農業は農業者の条件により様々な様態で営まれています。そのすべての農業者と地域に、安心と信頼を提供し、展望の開ける農業とJAであるよう、微力ながら努力して行きたいと思っています。



理事
酒井 美代子

昨年、女性大学の卒業生による活動が、各支店でスタートしました。地元の特産品を使った料理教室や健康など、小さな事から少しずつ積み上げ、女性・組合員の輪を広げ、元気な地域、活力のある農協を目標に地域の人と農協を結びつける橋渡しが出来よう努力して行きます。



理事
北口 外志美

今年度より、当JAの各支店単位で、女性大学卒業生を中心に女性の会がスタートしました。趣味の教室などの行事を通して、ご意見ご提案を頂き、より身近で信頼されるJA運営を目指して取り組んでまいります。



理事
西田 與喜雄

農協改革や自然災害等により、農業環境も大変厳しい情勢ですが、組合員のため役職員が力を合わせ地域活性化に努めたいと思います。今後ともよろしく願います。



理事
藤本 英幸

厳しい農業・農政情勢の中において、地域に根差した幅広い活動を展開し、組合員の皆様から一層信頼され支持され必要とされ愛されるJAづくりを目指し、理事の一員として取り組んで行きます。



理事
山崎 将満

理事に選出され六ヶ月が経ちました。JAの組織が少し理解できる様になり、これから組合員のよき話し相手として、そしてJAとの懸け橋として頑張つて参ります。TTP問題や減反の廃止など、農家に対して厳しい現実が目前まで来ています。これらの課題を皆様と協力して、乗り越えて行きたいと思っています。今後とも宜しくお願い申し上げます。



理事
中田 正充

食の安全には、基準がありますが、食の安心にはJAグループがとことん追求していく事を見守りたいと思います。JAの役割を自覚し、皆様に貢献できるよう努力して行きたいと思っています。



理事
岡田 與志数

昨今、農業環境はめまぐるしく変化し、農業全体の担い手が減っている中、特産化に依る収益性の向上を図って行く事が農業基盤だと思っています。JA石川かほくが地域の独自性を発揮していきける様、組合員の皆様と一緒に知恵を出しながら、精励して参りたいと思います。



理事
瀧川 嘉孝

J A経営を取り巻く環境は一段と厳しさを増していることから「第一次地域農業振興計画」が策定され、管内農業・農村の目指す方向を示しております。この振興計画の進捗に努力し、管内農業等の発展に努めて参ります。



理事
森田 恵子

理事に就任して早六ヶ月、理事の事や農協の仕事について、いろいろ学ばせていただいております。野菜づくりの知識を生かして、組合員の皆様のお役に立てるよう努力をして参りたいと思います。



理事
宮森 徹雄

日本の人口も初めて減少化を迎え、益々高齢化社会となる現状において農業の継続は、T P P問題等新たな局面を迎えております。当J Aもこの変化に取り残されぬよう、地域農業の継続、農業所得増大に向けて組合員の皆様と共に発展できますよう頑張つて行こうと思います。



理事
安下 正之

地域に根ざした農協として、組合員の皆様方から「農協で良かった」と言われる石川かほく農業協同組合の健全な運営と経営に尽力できるよう頑張ります。今後とも皆様方のご理解・協力をお願い致します。



理事
池田 陽一

現農業環境を取り巻く「T P P・経営・後継者・高齢化」、J Aを利用される「顧客のニーズ」食生活の「安定・安心・信頼・供給」等、地域農業の「特性を生かす」変革・改善に向かって、組合員・職員の協力のもと、新前理事として「親しみ」J Aを目指して、微力ながら自分の役割を果たすため、頑張つて行きますので、よろしくお願い申し上げます。



理事
松本 友信

組合員の皆様から、より愛され、より利用されるJ A石川かほくとなるよう、理事の一員として誠心誠意努めます。



理事
寺井 浩幸

新任理事として、まだまだ未熟で経験も浅いですが、人と人とのつながりを持ち、J Aと共に、信用・信頼を目指して行きたいと思っております。



代表監事
中村 壽

社会環境、農業環境が変化する中、変化に対応しつつ、地域と密着した農協活動が出来るよう日々努力し、前を向いて一歩でも進められるような一年にしたい。



常勤監事
木上 達也

農協は今、昨年四月に改正された新農協法「農業所得の増大」、「組合員のための最大奉仕」、「農畜産物の販売等による収益性の実現」を実現するため、自らの改革を推し進めているところです。

これとあわせて、平成三十一年には中央会監査から会計士監査に移行するなど、監査の世界も同様に改革が進められています。監事監査もこれに対応した監査が求められますが、今年は当J Aもこの改革の波に乗り遅れないよう、取り組まれているかの観点から、しっかりと監査して行こうと思っています。



監事
角井 昇

T P P関連の問題や農協法改正、生産調整見直し等J Aを取り巻く環境が年々厳しくなっている中、組合員及び地域の人々から信頼・愛されるJ Aとなるよう監事として努力したい。



監事
大畑 俊一

農業を取り巻く環境が著しく変化する中、組合員の皆様及び、社会から信頼される組合を推進するため、新任の監事として、新たな目線で役割を十分理解し、職責を果たしたいと思っております。



員外監事
高橋 勲

改正農協法が施行され、組織を始め事業の目的等極めて大きな制度変更により、J Aの自己改革が強く求められている中、特にコンプライアンスを重視した監査を通じて、組合の発展に努めてまいります。

…… 監事 ……

ほくほくニュース

農業者に支援を 管内にて知事と現地懇談

農家と谷本正憲石川県知事が生産現場で意見交換する農政現地懇談会が十一月七日、河北郡市管内で行われました。特徴ある事業展開をしている生産者ら、各分野で営農展開している会員が現状と課題を谷本知事に説明し、県側への支援を呼びかけました。

懇談会は県内の農家らでつくるいしかわ農業振興協議会が毎年、県内の九地区で順に開催。

津幡町で水稲百ヘクタールを目指す農事組合法人スワンや、河北潟で小松菜を生産している河北潟



かほくりの収穫体験をする谷本知事と油野市長



ほくの里焼きを試食する参加者

職員ら二百五十人が集まり、生産者が意見を発表。あわせて、河北郡市管内の特産品の紹介も行われ、当JAからも「ほくの里焼」などを紹介しました。

生産出荷組合施設園芸部会の現場を訪れ、生産者と意見を交わしました。また、かほく市では大崎甘諸生産組合の喜綿雅之組合長が、当地区の園芸の歴史やブランド化に対する苦労、生産への熱い意欲を谷本知事へ説明。サツマイモ「かほくり」の収穫を体験した谷本知事は「意欲ある農業者を行政がしっかりサポートし、安定経営してもらうことが石川の農業の未来を切り開く」と話しました。

場所を移り、かほく市の西田幾多郎記念哲学館では、農家や行政

まこも焼酎完成 津幡町に贈る

当JAの井上信一代表理事組合長は十一月二日、津幡町役場の矢田富郎町長を訪れ、同町特産マコモタケを使った「まこも焼酎 ほくの里」の完成を報告し、町に贈りました。当JAでは、キャラクター「ほくの里」を活用し、地域農業・農村の活性化・特産の開発など元気な農山村づくりを進めており、地域資源を活用した生業の



創出として平成二十七年十月に「ほくの里プロモーション協議会」を発足。

その中の一つとして、マコモタケの生産量・販売力の向上を図るため、四月に焼酎の原料となる乾燥マコモタケと同町産コシヒカリを長野県の製造業者へ送り、商品化しました。

十月二十二日の「笑顔ほくほく秋祭り二〇一六」で初披露。

井上組合長は「飲みやすく、すっきりとした風味でほのかにマコモタケの香りがする」とPR。矢田町長は「地道に売り込み、津幡の人が飲むときはこの焼酎となつてほしい」と期待を寄せました。初年度は河北郡市の飲用、贈答用として千本を製造。JAグリーンかほくで試験販売しています。

地元農産物に理解深める 紋平柿収穫・脱渋体験

高松紋平柿生産組合は十一月二十一日、かほく市内六校の小学三年生三百七人を対象に同市瀬戸町の紋平柿団地で、特産の太玉柿「高松紋平」の収穫と脱渋体験を行いました。

児童は木にたくさん実った柿をハサミで一人二〜三個収穫。

なかには脚立を使い、二メートルを超す高い枝から柿を穫る児童もいました。

同組合の岩野伸一組合長から、紋平柿のことや作業の流れ、アルコール脱渋について説明を受け、収穫した柿をその場で渋抜き体験。発泡スチロールの箱に紋平柿を一つひとつきれいに並べ、その上に新聞紙を置き、さらに脱渋用のアルコールを含ませた脱脂綿を置いてガムテープで密封しました。果実の渋が抜けるまでに約一週間かかるため、それぞれの学校に持ち帰り開封を心待ちにします。

児童は、「紋平柿を大きくするための工夫や、落ちている柿は食べられないの」など様々な質問を生産者に問いかけ、地元農産物への理解を深めました。



発泡スチロールに柿を入れる児童



高い枝から柿を収穫する児童

同組合では食農教育と地産地消の一環として、毎年収穫・脱渋体験を実施しており、児童が特産「高松紋平」に触れ合う機会を提供しています。

宇ノ気支店がもちつきに協力 かほく四季まつり

一支部一協同活動

かほく四季まつり かに力二合戦一海の幸・山の幸まつりが十一月十四日、かほく市七塚生涯学習センター駐車場で開催されました。「恵みの秋がやってきた。海の幸・山の幸、かほく市の美味しい物が揃っています。楽しんで下さい」



力強く杵をふるう油野市長



もちを求め長蛇の列

と油野和一郎かほく市長のあいさつ後、オープニングセレモニーでは、宇ノ気支店職員によるチャリティーもちつきが行われました。油野市長らが力強く杵をふるいつきたての餅を同支店職員が丸め、きな粉をつけました。五臼分準備したもちがあつという間になくなりました。

また、農産物即売会には「かほつくり」「砂丘長いも」「紋平柿」などがテントに並び、早々に売り切れる盛況ぶりでした。

人と人の付き合いで 地域を元気に

一支部一協同活動

津幡東支店では十一月二日、同支店活性化委員や管内の理事・監事を中心となり、店舗周辺の美化運動といも鍋のふるまいを行いました。美化運動では、支店近くの交差点をスタート地点として、四つの班に分かれ、それぞれの班が決められた方向へと進みました。委員らは、普段話す機会の少ない職員と親交を深めつつ、協力し合い道端に落ちているゴミを拾い上げ、タバコの吸い殻など小さなゴミも取りこぼしがないよう注意しながら作業にあたりました。昨年に比べ、集まったゴミが少なかったことから、中條屋幸彦支店長は



ゴミを回収する委員



ふるまい鍋を味わう親子

「地域の人達も自然に恵まれたこの土地を、綺麗なまま次の世代にという気持ちの表れだと思う。今後この地域の為に、いろいろ取り組んでいきたい」と話しました。お昼近くには、地元野菜と能登牛をふんだんに使ったいも鍋のふるまいがスタート。柔らかに仕上がったサトイモや野菜がたっぷり入ったお椀を来場者に手渡すと、「おいしい」と舌鼓を打つ姿が見られました。

岡田幸司支店活性化委員長は「収穫の喜びを皆様と分かち合うことができて良かった。多くの人が声をかけあい、付き合うことで地域が活性化してほしい。今後人と

人とがふれあえるイベントを開催したい」と盛況を喜んでいました。

感謝を込めて 高松支店一周年

一支部一協同活動

高松支店は十一月二十四日から二日間、同支店の竣工一周年を祝う感謝祭を開催し、会場は多くの来店者で賑わいました。

来店者には、地元特産の紋平柿と炊き込みご飯がプレゼントされ、蓮根汁のふるまいも行われました。来店者は熱々の汁をすすりながら「新しい建物はやっぱり気持ちがいいね。」などと談笑していました。

た。

松橋伸

治支店長

は「多く

の方に来店して頂き感謝の気持ちで一杯です。これからも愛され続ける店舗にするため、組合員や地域の声を受け止め、支店独自のイベントを開催するなど、日々努力していきます。」と話し、今後益々の発展を誓いました。



来店者に蓮根汁をふるまい

内灘とれたて市 旬の野菜を消費者の皆様へ

一支部一協同活動

河北郡市農業振興協議会内灘町支部は十一月二十七日、内灘町役場にて「元氣内灘とれたて市」を開催し、地元内灘町の生産者が栽培した、とれたて野菜約二十五種類を消費者に販売しました。また、当JA内灘支店職員と支店活性化委員が応援に駆け付け、生産者の方と共に販売しました。当日は天候に恵まれず、急ぎよ庁舎内での

開催となり、来場者数が懸念されましたが、開店前から多くの方がつめかけ、キャベツや白菜を始め並べられた野菜があつという間に売り切れになってしまふほどの盛況ぶりでした。米田悦子支店活性化副委員長は「盛況で良かった。いつも皆さんが待っていてくれるから、やりがいがある。今後もんばって内灘を盛り上げていきたい」と話しました。

復興願い仲間と チャリティーショーを開催

J Aグループの一員である歌手三輪一雄さんは十一月五日、津幡町文化会館「シグナス」で熊本地震の被災者支援を目的としたチャリティーショーを仲間と開き、ともに復興を願い会場に歌声を響かせました。

三輪さんは「能登よ 明日へ」の歌詞を変えた熊本地震復興応援歌「熊本・阿蘇よ 明日へ」など十五曲を熱唱。「千昌夫メドレー」では義援金箱を首から提げ客席を回ると、多くの人が義援金を入れ、予定時間をオーバーする場面もありました。

チャリティーコンサートも今回



義援金を受け取る三輪さん

で七回目を数え、すっかり「チャリティーの三輪」が定着した様子でした。仲間には当J A職員も参加。一緒になって会場を盛り上げていました。

三輪さんは来春、義援金をもって熊本を訪れ、現地で慰問公演を予定しています。



参加した三輪一雄と仲間たち

円 熟の芸で観客を魅了 J A石川かほく共済友の会大会

当J Aでは十一月二十九日、加賀市文化会館で平成二十八年度J A石川かほく共済友の会大会を開催し、百十一人の皆様にご参加いただきました。

今年度は梅沢富美男劇団公演が開催され、芝居の部ではコミカルな人情劇で観客の心をつかみ、歌謡ステージでは代表曲の「夢芝居 ほか五曲を熱唱。最後は華の舞踊絵巻と称して、女形を艶やかに舞い、梅沢富美男さんの魅力を余すことなく披露していました。



また、テレビでもみせる軽快なトークの方も絶好調で、笑いの渦に包まれ、会場は大盛り上がり、参加者は二時間のショーを、思う存分楽しみました。



リレーマラソンで絆を深める

石川県西部緑地公園で十一月十三日かなざわ五時間リレーマラソンが開催され、JA職員八人が「JA石川かほくラン友仲間」のチーム名で出場しました。今年初めて開催された本大会は一般の部、職場対抗の部、小・中学生の部の三部門、合計九十三チーム約六百人が参加し、一周約一・五kmのコースを五時間で何周出来るかを競いました。出場職員は、キャラクタ

ー「ほくの里」をプリントしたおそろいのTシャツを着用し、それぞれのペースで楽しみながらたすきをつなぎました。チームの絆を感じながら無事五時間を完走。結果は総合四十三位でしたが、それ以上にチームのメンバーや他の参加者との親睦が深まり、全員が満足した様子でした。



たすきに思いを込めて渡す職員

小さなお庭を作ろう スワンの会

津幡東支店は十一月二十五日、女性大学スマイルスクールの卒業生で構成した「スワンの会」の二回目の活動として、同JA西部低温倉庫で、花の寄せ植えを実施しました。

参加した八人は、シクラメンや葉ボタンなどを、色や花の大きさなどを考慮し選択した後、講師の道原哲雄さんに質問しながら各々に配布された丸いプランターに定植。久しぶりに会う友人との会話を楽しみながら作業し、お互いの出来を讃えました。



楽しみながら作業する参加者

スマイルスクール

自家製芋でこんにやく作り 4期生

11月16日、津幡町文化会館「シグナス」で4期生の第19回講座を開催し、受講生28人がこんにやく作りに挑戦しました。

5月の講座でプランターに植えたこんにやくを各自で管理し、育てたものを使用。石川県県央農林総合事務所の大徳真理子氏と小村由美氏の指導のもと、手順通りに作業をすすめました。受講生全員がこんにやく作り初体験。お湯や凝固剤を量る作業などお互いに協力し合い、楽しみながら作業を行いました。

自分が栽培した芋で思い入れも強く、出来上がった時は喜びもひとしお。「市販の物は粉から作っていると聞いて、

自分で育てた芋から作ったこんにやくはどれだけ違うのか楽しみです。」と栽培したものを調理する楽しさを知った様子でした。出来上がったこんにやくは各自が持ち帰り、自宅で味わいました。



実演しながら手順を話す講師

笑えば人生が変わる 5期生

5期生30人は、11月17日同JA本店にて、第9回「笑いヨガ講座」を受講し、笑顔で健康的な汗を流しました。はじめに講師でインストラクターの寺田美穂氏から、笑うことでNK（ナチュラルキラー）細胞を活性化し、免疫力を高める効果やストレス解消、コミュニケーション力アップなど笑い（ラフター）ヨガの説明と笑いの効果と呼吸の大切さを聞きました。実践に入ると、ポーズなどのヨガを想像していた受講生らは、笑うことがメインの内容に最初は戸惑っていたものの、講師の人柄も手伝って、次第に全員が笑い出し、会場の外まで地響きが起こるような大音量となりました。笑いながら動くことで、受講生は心身共にリラックスした状態になった様子。受講生は「普段ここまで笑うことがないのが楽しかった」「笑うことで表情がよくなったかも、スッキリした」など、笑うことの大切さを実感し、笑顔で帰宅しました。



笑いヨガの魅力に引き込まれる受講生

平成二十八年 水稻生育概況

(生育観測田)

一・五月～七月にかけての生育概況

草丈は分げつ初期から中期にかけてゆめみづほはや短くから長く経過し、コシヒカリは平年並でした。その後、両品種ともにやや長く経過しました。

茎数は、ゆめみづほは、分げつ初期から中期にかけては平年より多く経過しましたが、その後は平年よりやや少なくなりました。コシヒカリは、平年並に経過しましたが、最高分げつ期の茎数はやや多くなりました。

葉色は平年並に推移しましたが、コシヒカリの幼穂形成期頃は平年よりやや淡く経過しました。

● 苗 質

苗質は、草丈及び第一鞘高長は平年より長く、葉の展開はやや遅い傾向が見られました。苗の充実度(乾物重/草丈)は平年並から高く、苗質は良好でした。

● 田 植

田植時期は、始期が四月二十四日、盛期が五月一日で、田植盛期で前年より二日早まりました。

● 活着状況

田植後は、気温が高く経過したため、活着は良好でした。四月二十九日に田植されたほ場の一部で、葉先枯れが見られました。

● 分げつ期

・分げつ初期(五月上～中旬)

草丈は、ゆめみづほで平年よりやや短く、コシヒカリで平年より短い。茎数はゆめみづほで平年よりやや多く、コシヒカリは平年並でした。葉数の展開は、平年並からやや早くなりました。

分げつ中期(五月下旬～六月上旬)

草丈はゆめみづほでは平年並から長く、コシヒカリではほ場間でばらつきがありやや短くから長く経過し、分げつの発生旺盛で、茎数はゆめみづほで平年より多く、コシヒカリでは平年並となりました。なお、コシヒカリではほ場による茎数のバラツキが見られました。

分げつ終期(五月中旬～最高分げつ期)

草丈は長くからやや長く経過し、茎数は、ゆめみづほで平年並となり、コシヒカリでは平年並からやや多くなりました。最高分げつ期は、六月十八～二十三日頃でした。最高分げつ期～幼穂形成期

草丈は、平年よりやや長く、茎数はゆめみづほで平年よりやや少なく、コシヒカリで平年並となりました。

二・ 出穂期

○ゆめみづほの出穂時期は、七月十一～十六日(出穂盛期七月十三日)で近年より五～六日早まりました。
○コシヒカリの出穂時期は、七月二十一～二十七日(出穂盛期七月二十四日)平年より四～五日早まりました。

三・ 成熟期

平年より五～六日早まりました。
早生 七黒地区…八月二十日(平年比 五日早)
気屋地区…八月十六日(平年比 六日早)
中生 森地区…八月三十一日(平年比 六日早)
大熊地区…九月二日(平年比 五日早)

四・ 作況指数

(北陸農政局十月二十八日公表、十月十五日現在)
石川県全体…一〇四
加賀地区…一〇四
能登地区…一〇四

五・ 病害虫発生状況

・苗の立枯病(カビ、褐条病、粉枯細菌病)やムレ苗は微発生。
・山間部で葉いもち病の発生が見られましたが少発生でした。
・紋枯病が散見されました。
・コブノメイガの被害が散見されました。
・イナゴの発生は前年より多く、ツマグロコバエは無防除ほ場の一部で多発しました。

平成28年産米集荷・検査状況

平成28年11月20日現在

品 種	等 級	検査数量	比 率
コシヒカリ	1等	122,122	93.0%
	2等	9,162	7.0%
	計	131,284	100.0%
ゆめみづほ	1等	70,290	94.8%
	2等	3,585	4.8%
	3等	257	0.4%
	計	74,132	100.0%
ほほほの穂	1等	4,120	67.2%
	2等	2,010	32.8%
	計	6,130	100.0%
ミルクークイーン	1等	589	87.8%
	2等	82	12.2%
	計	671	100.0%
五百万石	1等	1,028	44.0%
	2等	1,307	56.0%
	計	2,335	100.0%
カグラモチ	1等	877	72.2%
	2等	338	27.8%
	計	1,215	100.0%
石川糯24号	1等	646	84.3%
	2等	120	15.7%
	計	766	100.0%
白山もち	1等	667	57.7%
	2等	357	30.9%
	3等	132	11.4%
	計	1,156	100.0%
その他	1等	82	15.8%
	2等	436	84.2%
	計	518	100.0%
総 計		218,207	—
1等合計		200,421	91.8%



ほのぼの だより

私の部屋は宝箱

笑顔ほく
ほく秋祭り
二〇一六が
十月二十二
日に開催さ
れました。
につきり百
彩会では毎
年会員のア
イデアで、
作品作りを
行い展示し
ています。
今回私は、
山北チーム
をお手伝い
させていた
だきました。
少人数です

が和気あい
あいと集ま
り、団結力
の強いチー
ムです。今
年は六月頃
から計画を
立て、何か再利用して実際に使え
るような作品をつくりたいと言
う事から、牛乳パックで椅子を作
事になりました。見本をみながら
「こうかね」「こうしたらもっと良
くなるかね」など試行錯誤でつく
りあげました。思っていた以上に
難しく、十月の活動に出来上ら
なかったのですが、祭りの前日に
仕上げ、展示会場に持って来てく
ださいました。

年々すばらしい作品が並び、利
用会員から「自分の作ったオリジ
ナルの作品で、今では私の部屋は
宝箱」と笑顔で話を聞く事が出来
ました。

私はにつきり百彩会の事務局と
してかわる様になって六年とな
りますが、会員皆様の協力のおか
げで成り立ち、成功している事に
感謝しています。



につきり百彩会事務局

松村 由美

私の 趣味



津幡町 喜澤 春男さん・喜美子さん

喜澤さん夫妻は、8年前に仕事を隠居されたのをきっかけに、荒れていた河合谷の田んぼを春男さんが1人で開拓し、知人に勧められ趣味として、マコモタケの栽培をはじめました。以来夫婦2人3脚で作業をし、沢山のマコモタケを出荷するまでになりました。

夫婦揃ってグラウンドゴルフも大好きで、農作業の合間を縫って一生懸命練習し、大会にも出場し好成績をおさめているそうです。春男さんが「マコモタケは世話することが多く、今年も豊作で忙しくて大変だが、いい気分転換になる。そのおかげか今年はグラウンドゴルフの成績も良い」と話すと、喜美子さんは「夫婦2人で好きな事を言い合いながら、自然に囲まれて作業していると癒やされて、痴呆防止にもなっています」と笑いながら話してくださいました。

これからも仲良く健康に気をつけて、マコモタケにグラウンドゴルフにと頑張りたいとのことでした。

かほく じい〜ん

かほく市 高崎 武義さん



紋平柿の収穫も終わり、やっと一息。果実も良好に生育し、約2.2tを出荷することができました。高松紋平柿生産組合では4年前から規格外の紋平柿を使ったお菓子の開発を進めており、平成28年8月には紋平柿タルトが販売されました。皆さんには、是非おいしい紋平柿とともにタルトなど加工商品を食べただけたらと思います。また、平成20年から大玉の甘柿の新種栽培に取り組んでいます。接ぎ木を重ね、2、3年前から実がなり、少しづつ増木しています。近い将来、この柿を消費者の皆様にお届けすることができるよう頑張っています。



ご飯をおいしく 食事を楽しく

料理研究家 波多野充子 氏

柿とキュウリのサラダ



1食当たり約98kcal

フルーツの中でも栄養価が高い柿には、ビタミンCとβ-カロテンが多く、疲労回復・美肌・アンチエイジングなどに効果的です。味が染み込みやすいように軽くたたいて割ったキュウリと合わせれば、食感も抜群！塩昆布の量により、塩加減は調整しましょう。

材 料 (2人分)

柿……………	1個	塩……………	小さじ1/2
キュウリ……………	1本	こしょう……………	適量
塩昆布……………	少々	ごま油……………	小さじ2

作り方

- ① キュウリのへたを取り、まな板の上ですりこぎなどを使い、回しながら5～6回、キュウリがつぶれるくらいの力で叩き、手で割る。
- ② 柿は皮をむき一口大に切る。
- ③ ボウルに塩・こしょう・ごま油を合わせ、キュウリ・柿・塩昆布を加えて混ぜる。

マグロのすき焼き



1食当たり約328kcal

マグロの赤身と季節の野菜で作る、おいしくてリーズナブルなすき焼きです。旬のレンコン・ネギ・きのこ・シュンギクなどをたっぷり入れましょう。マグロはサッと火を通せば完成。熱々を卵にくぐらせていただきます。

材 料 (3人分)

マグロ……………	約150g(1さく)	焼き豆腐……………	1丁
シュンギク……………	1束	白たき……………	1袋
ネギ……………	2本	すき焼きのたれ……………	適量
シイタケ……………	3枚	ごま油……………	少々
マイタケ……………	100g	卵……………	3個
レンコン……………	60g		

作り方

- ① マグロのさくは厚さ5mm程度の斜め薄切りにする。
- ② シュンギクは根元の堅い部分を切る。ネギは斜め切り。シイタケは石突きを取り、十文字の切り込みを入れる。マイタケは食べやすい大きさに手で分ける。
- ③ レンコンは薄切りにし、水にさらしてあくを抜く。焼き豆腐は10等分に切る。白たきは熱湯でさっとゆで、食べやすい長さに切る。
- ④ 熱したすき焼き鍋にごま油を薄く敷き、マグロとシュンギク以外の材料を並べてすき焼きのたれを加える。
- ⑤ 全体に火が通ったらマグロとシュンギクを加え、あまり煮過ぎないうちに卵を付けていただく。

料理レシピ 募集

ご家庭で簡単にできる、地物・旬の食材を使ったレシピを募集しています。投稿くださったレシピをリバノスやホームページで紹介したいと思いますので、皆様のご自慢料理を送ってくださいね！また、いろいろな食材の保存方法をご存知の方、併せて募集しています。たくさんのレシピをお待ちしております。

募集方法 (封書でお送りください。)

1. 住所、氏名、電話番号
2. 料理名または食材名
3. レシピまたは保存方法 (簡単にお書きください。)
4. 一言コメント ※1～5の事項を必ずご記入ください。
5. 写真

宛先

〒929-0326
河北郡津幡町字清水チ329
JA石川かほくりバノス編集部

※レシピが多い場合は、リバノス編集部で選定させていただきます。



さあ作ろう！

家庭菜園

森田 恵子

我が家の家庭菜園作付け計画づくり

組合員の皆様初めまして、今年の園芸コーナーを担当します森田です。よろしく願います。「一年の計は元日に有り」ということで、今年の我が家の菜園作付け計画を立てています。これまで母の指示どおりに野菜づくりを手伝っていましたが、今年は私が中心に栽培する予定です。限られた面積で効率よく野菜づくりをするには、作付け前の綿密な栽培計画を作ることが大事です。畑仕事をするには寒い季節です。暖かい居間で一年間の菜園マップを作っています。

春に栽培する野菜は種類が豊富です。また秋冬野菜のことも考慮して畦の使い方を十分に検討しておきましょう。

我が家にはハウスはありません、全て露地栽培になります。畦幅は1・5mを基本として計画します。今年作りたい野菜を畑の利用期間（畑の占有期間）別に表①のとおり三

つのグループに分けました。

表① 畑占有期間別野菜の種類

1年通し	さつまいも、さといも、長いも、しょうが、ねぎ、落花生、ナス、ピーマン、ミニトマト、いちご
春夏野菜	きゅうり、かぼちゃ、トマト、スイートコーン、じゃがいも、赤しそ、キャベツ、レタス、ほうれんそう、こまつな、インゲン、ニンジン、サラダごぼう
秋冬野菜	だいこん、かぶ、キャベツ、はくさい、レタス、ブロッコリー、カリフラワー、ほうれんそう、こまつな、サラダごぼう、ニンジン

さて、作りたい野菜は決まりました。これからどこに作付けするか決めます。トマトやナス、じゃがいもなどのナス科は連作障害がでやすいので連作しないように計画しなければなりません。連作障害とは、同じ種類の野菜や同じ科に属するものを連続して栽培すると生育が悪くなったり、病害虫が多発したりすることです。野菜の分類は表②を参考にして、野菜の種類や科をかえて作り回す輪作を行います。

連作を避ける期間は表③を参考にしてください。接ぎ木苗や病気抵抗性の品種を利用すると連作障害を回避することができます。我が家ではトマトやナス、きゅうりなどは接

表② 植物学上のおもな野菜の分類

科名	野菜の種類
アブラナ科	キャベツ、はくさい、ブロッコリー、ミズナ、だいこん、かぶ、こまつな
ナス科	ナス、トマト、ピーマン、じゃがいも、とうがらし
ユリ科	ねぎ、タマネギ、ニラ、にんにく、らっきょう、アスパラガス
アカザ科	ほうれんそう、ふだんそう
マメ科	えだまめ、いんげん、えんどう、そらまめ、ささげ
ウリ科	きゅうり、すいか、メロン、かぼちゃ、ズッキーニ、冬瓜
セリ科	にんじん、パセリ、みつば、セルリ
キク科	レタス、ごぼう、しゅんぎく、きんじょう、ふき

表③ 主な野菜の連作を避ける期間

輪作年数	野菜の種類
1年休裁	ほうれんそう、みずな、こかぶ、インゲンマメ
2年休裁	レタス、はくさい、キャベツ、しょうが、きゅうり
3～4年休裁	ナス、トマト、ピーマン、さといも、ごぼう
4～5年休裁	すいか、えんどう

ぎ木苗を利用しています。

まず一年をとおして栽培するいも類やナスなどの場所を決めます。さつまいもは肥料が多いと大きくなりすぎるのでやせた畑を、長いもは

水はけの良い畑、丸いもとさといもは水やりができる場所を選びます。

果菜類のなす、トマト、ピーマンは全てナス科、去年のじゃがいもの跡地やナス科を作付けたところは避けるほうが良いのですが、我が家は接ぎ木苗を利用するので連作も可能です。但し、ピーマンは自根なので慎重に選びます。背丈の高さにも注意して背の高いものをまとめるようにします。

かぼちゃは毎年同じ場所につけていますが、近年疫病になることも多くなりました。注意しながら今年もいつもの場所に植えることにします。じゃがいもは連作するとそうか病や疫病が発生しやすいので、去年作らなかった場所を選びます。葉物類や根菜類の場所も決めましょう。これで春の作付け計画ができました。ついでに秋冬の計画も立てておきます。秋冬作はアブラナ科が中心です。連作にならないように場所を決めておくともスムーズに作付けできますよ。これで菜園マップの完成です。菜園カレンダーも作ると便利です。さらに今年の実績や気づいたことなどもメモすると来年の参考になります。私はパソコンとカレンダーにメモ書きすることにします。

冬を代表する花！ハボタン

田中 和人

ハボタンは古くから正月用の花

として、門松や生け花に利用されてきています。低温に強く、少日照でも生育が可能なため、北陸の冬の花として数少ない一つです。

【来歴】日本に入ってきたのは江戸時代後半と言われています。もともとヨーロッパ原産のキャベツの仲間ですが玉（結球）にならず、

気温が下がると葉が紅や白色となり、そのなかから観賞に適するものが育成されてきました。また、牡丹の花のようにみえることからその名がついたようです。

【系統】明治時代以降品種改良も盛んに行われ、昭和に入ると外葉がキャベツに似ている「東京丸葉」、葉に細かい縮みがある「名古屋縮緬」、葉の縁にフリルのようなウェーブがかかった「大阪丸葉」など特徴のある三系統が作出されました。

形も一昔前までは直径三十〜四十cmの大きなものが飾りつけに使われましたが、生活スタイルの変化とともに、現在ではフラワーボックスや寄せ植え、切り花にと用途に応じて多種類の小形ハボタン

が生産されています。

【葉の着色温度】気温十五〜二十℃、夜温十℃を下回るような日が十日程続くと中心の葉から着色が始まります。当JA管内では十月下旬頃からこのような気象条件になります。ちなみに切花ハボタンを温かい室内で活けておくと葉色が緑に戻るがあります。

【ポットハボタンの管理】プランターや鉢植えの水やりは、表面が白く乾いたらたっぷりと与えます。花壇など地植えではほとんど必要ありません。肥料は基肥にゆづり長く効くものを与えてあれば、

時々水やり代わりに液肥を施す程度で十分です。窒素肥料が効きすぎると逆に着色部の色づきが悪くなり、さらに寒さなどで葉先が枯れこみややく病気の原因となります。特に縮緬葉は霜や雪に弱く軒下などで管理するのがよいでしょう。



下葉を落とし茎を伸ばす 切り花栽培の畑

乳がんの早期発見と治療

佐久総合病院名誉院長 松島 松翠

乳がんは、肺がんや食道がんなど他のがんに比べると進行が比較的遅い場合が多く、早期のうちに発見できれば治る可能性が高いがんです。そのため診察や検査をきちんと受けることが、まずは大切です。

医師にかかるとまず第一に「視触診」が行われます。これは、しこりの有無、しこりがあれば、その位置、大きさ、数などを調べます。また脇の下のリンパ節が腫れていないか、乳頭からの分泌物がないかどうかを調べます。

第二は「マンモグラフィー」という検査です。乳房のX線検査です。乳房を上下、左右から挟んで平らにし、エックス線撮影を行います。がんは白く写ります。ただし、乳腺も白く写るため、乳腺の豊富な若い女性の乳房では、がんが正常な乳腺に隠れて見えないこともあります。

第三は、超音波を利用した「画像検査」です。乳腺は白く、がんは黒く映し出されます。若い女性では放射線の被ばくを受けないので、適した検査といえるでしょう。



第二、第三の方法は、集団検診でもよく使われている方法ですが、さらにがんの広がりや転移などの有無を調べるために、CTやMRIなどの検査も行われます。

治療としては、第一には「手術療法」があります。それにも部分的に切除する「乳房温存術」と、乳房を全て切除する「乳房切除術」とがあります。それぞれの病状と患者さんの希望によって異なります。

その他、乳がんの術後の薬物療法として、ホルモン療法、分子標的療法、化学療法の三つがあります。乳がん再発予防が目的ですが、最近出た新しい薬もありますので、医師とよく相談してから、使ってください。

お便り OTAYORI コーナー

春植え球根ダリアについて、球根の付け根の一部（クラウン）からしか芽が出ない事を知り今回からはしっかり勉強出来たので来年からはきれいな花を沢山咲かせて見せます。嬉しいです、助かりました。本当に有難うございました。

津幡町 伊藤 智恵子

本誌から情報を得ていただきありがとうございます。掘り上げと貯蔵頑張ってください。来年もキレイな花を沢山咲かせてくださいね。

最近知った事ですが、使い終わったあとのアルミホイルをふんわり丸めてキッチンの排水溝に入れておくとぬめりや臭いを防

いでくれます。（アルミホイルと水の化学変化で、金属イオンが細菌の増殖を防ぐそうです！）

津幡町 蒲田 ひろみ

アルミホイルはどのご家庭にもありそうなので、すぐに実践できそうですね。キッチンの排水溝は汚れとの戦いなので、いつもキレイで臭いがなくなれば嬉しいかぎりですね。

他方面の記事があり読んでいてもとても楽しく又勉強になります。一年前より区の公民館にて気の合った人達と百歳体操（筋トレ）をしております。

かほく市 西村 早智子

リバノスをご愛読いただきありがとうございます。体力がなくなると気持ちが暗くなったり、おしゃべりをするのも疲れてくると思います。百歳体操でいつまでも健康でいてくださいね。

リバノスに玉ねぎの品種比較表のついていてとても参考になりました。

かほく市 瀬戸 美千代

玉ねぎひとつとってみてもいろいろな種類があります。味もそれぞれ違いますので、料理をするもの楽しくなりそうですね。比較表にはお奨めポイントも載っていますの

で、是非いろいろな種類を作ってみて下さいね。

初めてリバノスを見ましたが、とても楽しい内容でした。これからも読みたいです。かほく市 千田 久美子
リバノスをお読みいただきありがとうございます。本誌は農家やJAの取組みをはじめ、皆さまのお役に立つ情報等を掲載しています。今後もよりよい情報を掲載していきたいと思っておりますので、引き続きお読みいただきますようお願いいたします。



その他、たくさんのお便りが届いています。紙面の都合上、全員の方のお便りを載せることができない場合もございます。ご了承下さい。実名で載せさせていただいておりますが、匿名希望の方は明記してください。お便りをお待ちしております。

<お便りのあて先>

〒929-0326 河北郡津幡町字清水チ329

JA石川かほくリバノス編集局

題「家」

秀

石本よし一選

異常気候農家の家計狂わせる

沢野しげ代（木津

評 自然と共に、生計を立てる農家にとっては、異常気候は無気味な災害である。長雨が降り続き、困り果てることもある。台風が来て収穫寸前の作物を、台無しにすることもある。日照りが続いて、ため息をつく暑い日もある。いずれも、災害の発生は、家計にも響く。私たちの地域は、幸い災害の発生はきわめて少ない。災害は忘れた頃に來るとも言われる。災害にそなえることも、大切と思う。

佳作

愛妻家時が移ろい恐妻家

松田 妙子（浅田

帰る家あつて楽しい旅をする

藤沢 充子（瓜生

なべ料理家計にひびく野菜の値

福田 貞子（岩崎

おこばに宮家の苦労思われる

二羽トモ子（南中条

孫が来て拗ねてしまった家のポチ

洞庭 泰（川尻

入選

旅終えて家の明かりにほつとする

吉本 成子（気屋

温泉で余命洗濯帰る家

善 すすえ（川尻

家族愛互いに励ます思いやり

押切 幸子（川尻

米農家一家総出の収穫期

村田 武信（竹橋

孫しぐさ家族一同腹抱え

村田 由枝（竹橋

山里の家庭料理が喜ばれ

松村小夜子（岩崎

カレーの具野菜はすべて自家野菜

小山 紀子（高松

ゆとりあるお家の庭木良い姿勢

長谷 豊枝（牛首

楽でない家つき娘もある苦労

加藤 初美（牛首

山里も住めば都のいいわが家

山下アヤ子（牛首

旅するが家が一番いい所

越野 香（二ツ屋

旅行して家路に向かう軽い足

河本 巴子（内日色

大騒ぎ家の軒下蜂が巣を

澤本 昭子（内日色

家もある金もあります嫁募集

竹田 盈子（緑が丘

家計簿を続けてわかるむだ使い

河合 雅子（津幡

福が来る笑い一ぱいあった家

林 栄子（中沼

家建てる綱引きの唄えんやこりや

前山優美子（太田

寒い夜家族で囲むおでん鍋

小島 隆子（平野

三月号題

●締切り 一月十日必着

●締切り 「字」三句マデ

●締切り 一月十日必着

▲投句先 千九二九〇三〇八 津幡町菩提寺ワ三

※投句の際、住所・氏名をお書き忘れのないよう

秀の作品は、当JAのホームページでご紹介

させていただきます。

生産者直売所

現金会員
カード
ポイントが**2倍**

そくさいかん 新春フェア

今年もよろしく
お願い致します

新春イベント 1月8日

大好評 産直会員による AM11:00より
つきはじめます

ふるまいもちつき

生産者直売所「そくさいかん」
の生産者が「今年もよろしくお願
い致します」の気持ちを込めて、つき
たてのお餅をふるまいます。
つくもよし、**無料です**
食べるもよし
ワイワイ楽しみましょう!!
なくなり次第終了します

そくさいかん女性部による
メッタ汁 AM
10:30頃

1杯
100円

なくなり次第
終了します





変わったお米を探せ!

11月のTV取材「かほくで変わったお米を探せ!」にほくの里が登場しました。
放送された番組では、JA石川かほく管内で育てられた「華麗舞（カレー用米）、笑みの絆（すし用米）、和みリゾット（リゾット用米）」をほくの里が紹介しました。

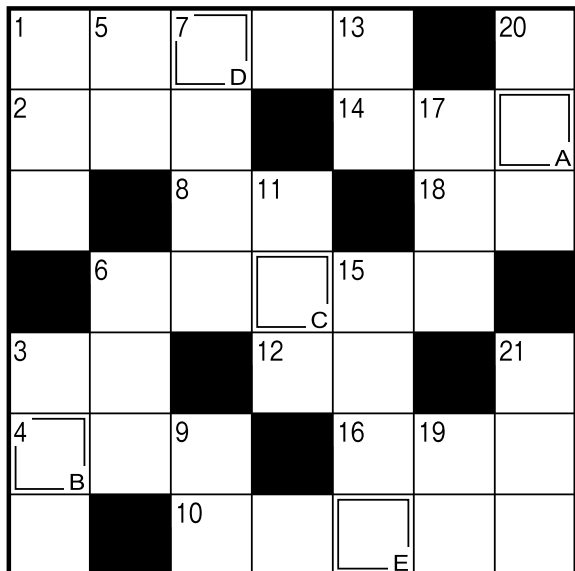




クロスワード クイズ 頭の体操??

Q

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

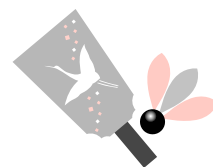


↓ **タテのカギ**

- 1 ひょっとことよく対にされます
- 3 英語でいうとファミリー
- 5 凹がオウなら凸は
- 6 金剛力士のこと。あうんで一対
- 7 このわたや酒盗もこの一種
- 9 大豆は畑の——といわれます
- 11 物は——と新製品を買って見た
- 13 牛乳を温めると表面にできます
- 15 足の末端のこと
- 17 京都・祇園の宴席に花を添えます
- 19 一年の——は元旦にあり
- 20 ダイコンや練り物、ゆで卵などをだして煮込んだ料理
- 21 正座をしていて切れることも

→ **ヨコのカギ**

- 1 子どもが楽しみにしている正月の臨時収入
- 2 昆布と——節でだしを取った
- 3 親子や兄弟でそっくりな人も
- 4 正月に付きものの汁物
- 6 笑うと負けよ、あっぱっぱ
- 8 がっかりしたときに落とします
- 10 タイヤにつないでシュッシュ
- 12 ボーダーやストライプ
- 14 落ち葉をかき集める道具
- 16 ノルウェーの画家、ムンクの代表的作品
- 18 忍者が指を組んで結ぶもの



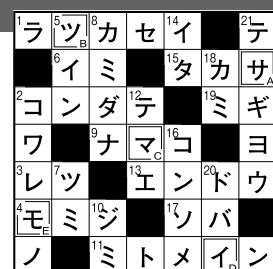
PRESENT

- ◆応募方法 ハガキに①答え②住所・氏名・電話番号③本誌に対するご意見・身近な役立つ情報などをご記入の上、下記あて先までご応募ください。正解者の中から抽選で5名の方に1,000円分の商品券をプレゼントします。
- ◆あて先 〒929-0326 津幡町清水チ329 JA石川かほく「リバノス編集部」
- ◆応募締切 1月10日（消印有効） ◆当選発表 リバノス3月号

11月号クイズ当選者

〈答え〉 **サツマイモ**

- 木本 京子 さん
- 吉田 千恵 さん
- 瀬村 義弘 さん
- 北岡しず子 さん
- 森 麗子 さん



第9回 理事会だより

平成28年11月28日(月)開催

●審議事項

- 第1号議案 理事と組合との契約承認について
- 第2号議案 デイサービスセンター敷地賃借について
- 第3号議案 平成28年産大豆生産者支払概算金の設定について

●報告・検討事項

- (1) 総務管理委員会開催報告
- (2) 平成28年10月末事業実績について
- (3) デイサービスセンター開設スケジュール等について
- (4) コンプライアンス点検事項の報告について
- (5) 平成28年度上期監事監査報告について
- (6) 内部監査の品質評価報告について
- (7) 冬季賞与支給について
- (8) 半期情報の開示（ディスクロージャー）について
- (9) 平成28年産米の集荷状況について
- (10) 年末年始業務予定について
- (11) その他

支店活性化委員から、こんにちは！

JA組織はすばらしい。 みんなに知ってもらおう!!

内灘支店活性化委員のメンバーは、酪農家代表者、営農組織代表者、大規模水稻生産者、園芸作物代表者、兼業農家4名、女性代表者2名、計10名。

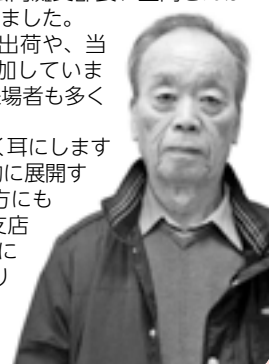
委員会では、活発な意見が交わされています。

内灘支店管内は、町の人口に対する正組合員比率が2.4%と農業者人口の少ない地域です。内灘町農業の活性化を推進しようと当委員の河北郡市農業振興協議会内灘支部長、笠間さんが中心となり3年前から「朝市」を始めました。

私たち支店活性化委員も農産物の出荷や、当日の運営に内灘支店職員と一緒に参加しています。また昨年から漁協と共同開催で来場者も多くなり今後が楽しみです。

最近、JA組織を批判する情報をよく耳にしますが、地域住民とふれあう活動を積極的に展開すればJA組織の存在価値は必ず一般の方にも理解いただけると思います。今後も支店を中心とした地域農業活動に積極的に参加参画し、明るく元気な店舗づくりに貢献していきます。

内灘支店活性化委員長 廣瀬 武志



■ 年末年始営業時間のご案内

年／月	日	曜日	本店・支店 LPガスセンター	給油所			自動車 センター	農機 センター	配送 センター	JAグリーン かほく
				宇ノ気SS	津幡セルフSS	倶利伽羅SS				
平成 28年 12月	23	金	休業	8:00～ 18:00	7:00～ 22:00	休業	休業	休業	休業	8:30～ 18:00
	24	土		7:30～ 19:30		8:30～ 17:30	8:30～ 17:30		8:30～ 17:30	
	25	日		8:00～ 18:00		休業	休業		休業	
	26	月	通常営業	7:30～ 19:30		8:30～ 17:30	8:30～ 17:30	8:30～ 17:30	8:30～ 17:30	
	27	火								
	28	水								
	29	木								
	30	金								
	31	土	休業	7:30～ 18:30		休業	休業	休業	休業	休業
平成 29年 1月	1	日	休業	休業	8:00～ 19:00	休業	休業	休業	休業	休業
	2	月								
	3	火								
	4	水	通常営業	7:30～ 19:30	7:00～ 22:00	8:30～ 17:30	8:30～ 17:30	8:30～ 17:30		
	5	木								
	6	金								
	7	土	休業	8:00～ 18:00	休業	休業	休業	休業	8:30～ 18:00	
	8	日								
	9	月								

■ 年末年始ATM営業のご案内

年／月	日	曜日	津幡支店	宇ノ気支店	高松支店	Aコープつばた店	イオンかほく店	内灘町役場
平成 28年 12月	29	木	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00	9:00～18:00
	30	金						
	31	土						
平成 29年 1月	1	日	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00	9:00～18:00
	2	月	休業	休業	休業	休業	休業	休業
	3	火						
	4	水						
	5	木	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00	9:00～18:00

◇1月3日はシステム保守により全ATMを休止させていただきます。

◇以下のサービスについては、下記の期間も取扱出来ません。

■ その他サービス

JAネットバンク サービス	個人ネットバンク	平成29年1月1日（日）と1月3日（火）は、パソコン・携帯電話・スマホ等を利用したすべてのサービスはご利用できません。また、1月2日（月）は19時までの利用となります。
	法人ネットバンク	平成29年1月1日（日）～1月3日（火）まで休止となります。
デビットカードサービス	デビットカード機能がついたJAキャッシュカードによるJ-Debit加盟店での代金決済は土、日、祝日は使えない時間帯がありますので加盟店で確認願います。	

JA石川かほく ふれあい企画

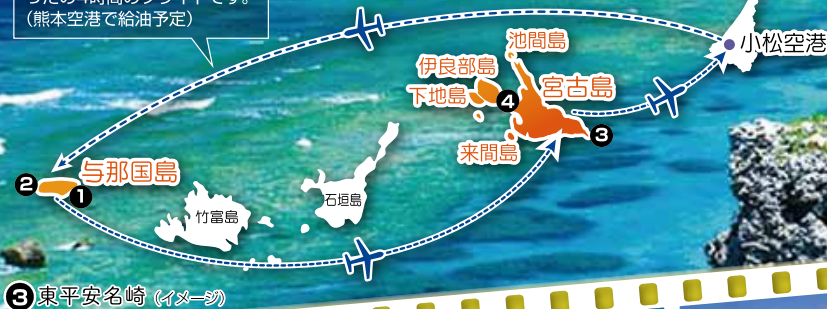
おきなわ美ら海6島めぐり

日本最西端の島として知られ、豊富な自然に満ちあふれる魅力いっぱいの島 与那国島へ!!



通常小松空港から与那国島に行くには、羽田・那覇・石垣空港を3回経由して約7時間かかる移動時間が、直行便だとたったの4時間のフライトです。(熊本空港で給油予定)

珊瑚でできた島・宮古島で
すばらしい海の青さと、
美しい自然を
体感してください



海底遺跡観光船(イメージ)



① 海底遺跡(イメージ)



② 西崎(イメージ)



④ 伊良部大橋(イメージ)

フジドリームエアラインズ
小松空港発着 FDAチャーター便で行く!

日本
最西端

与那国島・宮古島 ハイライト 3日間

旅行実施日 平成29年 3月21日(火)~23日(木)

旅行代金 大人お一人様 159,000円 (2~3名様 1室利用)

募集人員 50名様限定 (最少催行人員25名様)
※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。

申込締切日 平成29年 1月20日(金)

食事条件 朝食2回・昼食3回・夕食3回
(弁当含む) (弁当含む)

利用予定航空会社 フジドリームエアラインズ
チャーター便

添乗員
同行して
旅程管理
業務を
行います

■お問い合わせは



内灘支店 ☎0120-968-971
津幡支店 ☎0120-968-972
津幡東支店 ☎0120-968-973
宇ノ気支店 ☎0120-968-974
高松支店 ☎0120-968-975

■旅行企画・実施



株式会社 農協観光 石川支店

石川県金沢市古府1-220 ☎(076)240-5088



旅行業公正取引
協議会 会員



株式会社農協観光は、
一般社団法人日本旅行業協会(JATA)の正会員です。

総合旅行業務取扱管理者/澤野幸久・飯島伸也

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご連絡なく上記総合旅行業務取扱管理者までお尋ねください。